

佐々木 PR 大作戦

～佐々木においてよプロジェクト～

日時 2月11日（日） 10:00～12:00

場所 新発田市役所（ヨリネスしばた）札の辻広場

内容 佐々木のよいところ紹介マップの配付

佐々木産のコシヒカリを使ったおにぎりの振る舞い

佐々木紹介ビデオの上映

はじめに

佐々木中一年生は、2月11日(日)に新発田市役所で行われる、新発田市オイスター実行委員会主催の「牡蠣の振る舞い」にご一緒させていただくことになりました。佐々木の自慢できる点をどんどん広めていこうと思います。

活動の経緯

私たち1年生は、各係に分かれ、このプロジェクトの成功のため、クラス全員が協力し合い、活動してきました。

各係は以下の通りです。

- ・運営係
- ・ホームページ係
- ・マップ係
- ・映像係(スライド係)



左:運営係の作成したチラシ

右:当日の看板の一部

・ 運営係

当日の看板作成、チラシ作成などをし、全体のプロジェクトにかかわる活動を担当しました。

・ ホームページ係

このホームページの作成を担当しました。当プロジェクトの情報をこのホームページに詰め込みました。

各係の情報をできるだけわかりやすく紹介しています。

さらに、このプロジェクトが、今に至るまでの経緯も書かれていますので、ぜひそちらもご覧ください！

・ マップ係

「佐々木のいいところ紹介マップ」を作成しました。佐々木の名所、行事などを紹介してくれています。マップは2月11日(日)に、600部配布します。

・ 映像(スライド)係

佐々木の見どころをスライドにし、会場で上映します。佐々木の住民でも知らないような隠れた名所のような所も紹介しています。

おにぎりの配布について

当初は、佐々木地区で栽培したそばを使ったアレンジ料理(レシピ)を、配布しようと考えていましたが、結果として佐々木のお米を使ったおにぎりを配布することにしました。

調理をしてくれたのは北弁(ホクベン)さんです。

北弁さんは「弁当・料理折詰・オードブル」が専門、配達まで行ってくれるお店です。
(北弁さん:<http://www.hokuben.jp>)

今回のプロジェクトで使用するお米は、佐々木耕起組合から購入した「特別栽培米」と呼ばれる、一般的なお米に比べ、農薬と科学肥料の使用量が半分以下であるお米を使用しています。

太子堂(たいしどう)



太子堂の魅力といえば、やはりこの迫力ある本殿と、美しく立ち並ぶ木々でしょう。太子堂には三体の聖徳太子像がありますが、そのうちの一体は、太子自身が三体造って海に流したものの一体が、ここ佐々木に流れついたものであるとのこと。そのようなゆえんからか、全国からも参拝客がきます。佐々木が誇るこの太子堂に、是非お越し下さい。

鯉のぼり



この太田川でたくさんの鯉のぼりを泳がすイベントは、2017年5月に始まりました。佐々木地区の振興のためにと自治会が発案したことがきっかけです。この鯉のぼりを泳がせるために、地区で眠っている鯉のぼりの提供を呼びかけたそうです。当日は、30匹の鯉のぼりが泳ぎだした、と思ったら、強風で飛ばされてしまい、現在20匹。緑豊かな場所に鯉のぼりが泳ぐ姿は、一見の価値あります。是非、ご覧ください。

佐々木中学校の1年生

～プロジェクトへの歩み～

1年生は、佐々木地区を活性化させ、他の地域との交流を増やすために、佐々木をPRするプロジェクトを行うことにしました。このページでは、今までのプロジェクトへの歩みを紹介します。

その1 訪問学習

佐々木中学校の1年生は、1学期に「イチゴ農家」「神社・寺」「そば作り」「佐々木の歴史」の4グループに分かれ訪問学習を行いました。



イチゴ農家

イチゴ農家グループは、佐々木でイチゴを栽培し、出荷している農家さんのところへ行きました。そこで、越後姫の特徴や工夫している事などを聞いてきました。

分かった事は、越後姫は甘さと酸味のバランスがよく、おいしいイチゴだということ、他のイチゴに比べ実がやわらかく、輸送が難しいということです。

神社・寺

神社、寺グループは、佐々木地区にある「長願寺」というお寺へ行きました。そこで、佐々木の神社・寺の数や長願寺についてなどを聞いてきました。

分かった事は、神社・寺の数はコンビニよりも多いということ、人があまり来ないということです。





そば作り

飯島集落では、環境保全に取り組んでいます。そばの花は美しく、景観によいことから、公園脇の畑でそばを育てています。

分かった事は、そばは成長が早いということ、このこと自体、あまり知られていないということです。

佐々木の歴史



佐々木の歴史グループは、佐々木のことをよくご存知の方にお話を聞きに行きました。そこで、昔の佐々木中学校のことにについて聞いてきました。

分かった事は、昔は児童の人数が多かったということ、今は、地域との交流が少なくなったということです。

その2 プロジェクト立ち上げ

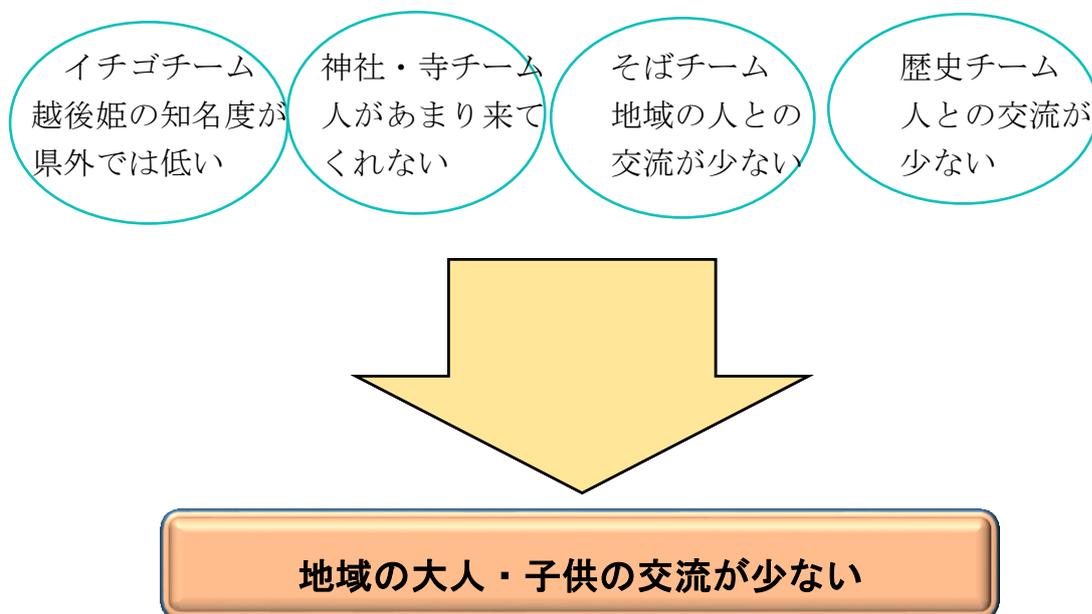
9月27日に、NPO法人みらいず works の皆さんをお呼びして授業を行いました。



そこで、「やりたいこと」「できること」「求められていること」をグループで話し合いました。佐々木がよりよくなるためにどんなことをしたらいいのか、たくさん案を出しました。その意見を元に、「中学生の力で佐々木を活性化！プロジェクト」を企画し、実行することにしました。「運営」「クイズ」「劇」「アレンジレシピ」の4つの係に分かれて活動していくことになりました。

その3 課題決定！

ついに、自分たちの考える佐々木の課題が決定しました。訪問学習で出た、それぞれの問題点をふまえ、課題設定をしました。



これが、今の佐々木にある大きな課題です。そこで、私たちが目指すゴールの姿は・・・

です。このゴールに向けて、プロジェクトを進めていくことにしました。

その4 中間発表会

プロジェクトの全体像がまとまり 11月30日に、中間発表会を行いました。その中間発表には、ゲスト teacher として4名の方をお呼びしました。ゲスト teacher にアドバイスをもらったり、分からないことを質問したりしました。そこで、改善したほうが良いことをグループごとに、まとめました。このグループごとの意見をもとに、プロジェクトの内容を再度考えた結果、今回の2月11日(日)に行う「**佐々木 PR 大作戦**～佐々木へおいでよプロジェクト～」へとなりました。

〈クイズチーム〉
佐々木耕起組合
後藤さん



〈劇チーム〉
市民まちづくり支援課
関川さん



〈運営チーム〉
街角こんぱす
西村さん



〈アレンジレシピチーム〉
管理栄養士
五十嵐さん

